



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和2年10月16日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2020年第41週
(10/5~10/11)

9月報合併号

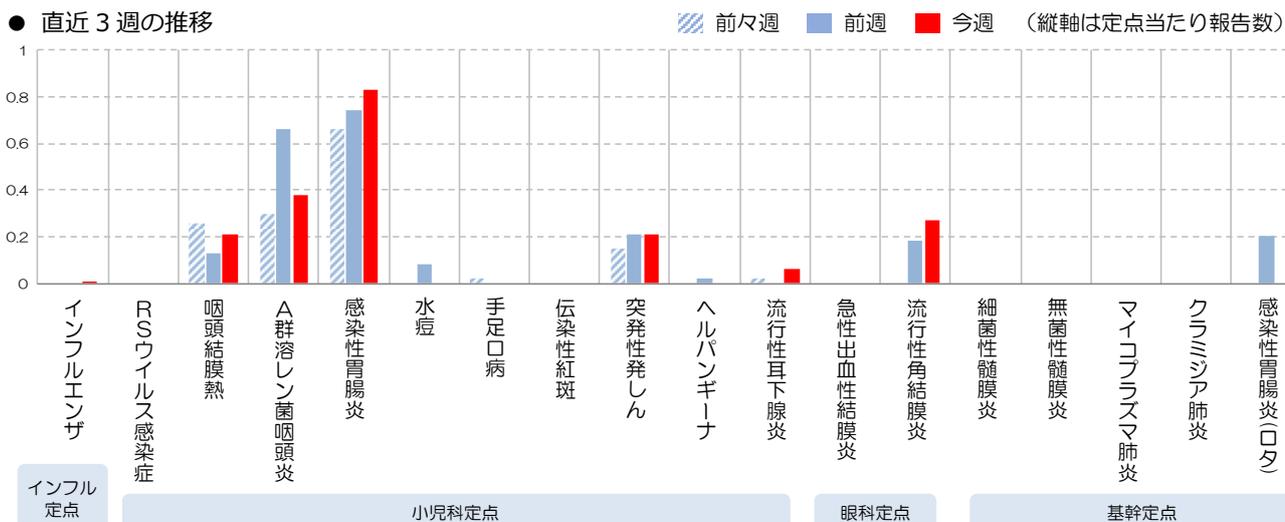
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、少数ながら県内での発生は続いています。3密を避けること、マスクを着用すること及び手洗いの習慣化を基本に、引き続き慎重な行動をお願いいたします。（下記参照）
- RSウイルス感染症など、例年この時期報告数が増加する感染症が、今期は報告数の少ない状態が続いています（データ・グラフ編参照）。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

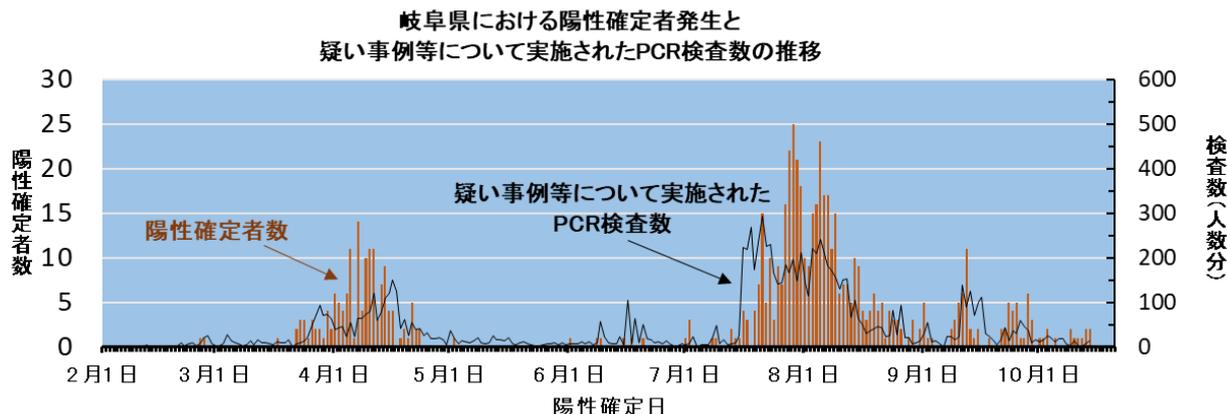
● 新規報告分

- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核 5例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 1例
- 4類感染症：レジオネラ症 1例

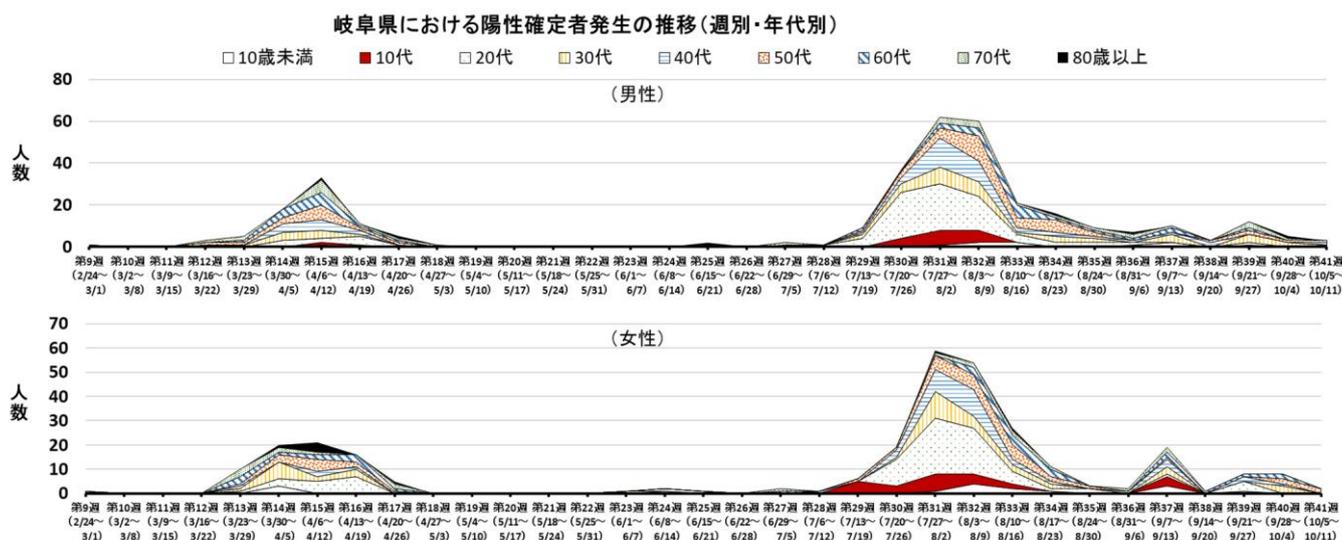
- 5類感染症：侵襲性インフルエンザ菌感染症 1例、梅毒 2例
- 指定感染症：新型コロナウイルス感染症 5例（10/5~10/11（陽性確定日による集計））

トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症について、県内で確認された640症例（県外の居住者14名を含む）の発生と、疑い事例等について実施されたPCR検査数の推移をグラフ化すると下記ようになります。（10月15日17:00現在のデータによる）。



9月1日に岐阜県第2波非常事態宣言はいったん解除されましたが、感染者が急増多発するリスクは依然高い状態であると考えられます。感染者数が少なくなったことで対策を一気に緩めると、これまでの努力が水泡に帰すおそれがあります。引き続き県民の皆様には、密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、マスクを着用すること、手洗いの習慣化を基本とし、感染リスクを避けて慎重な行動をとるようお願いいたします。



(参考) 岐阜県 HP 「新型コロナウイルス感染症【県内の感染動向】について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP 「緊急事態宣言全面解除に係る岐阜県の対応について」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26717.html>

注) 令和2年10月1日に岐阜県庁ホームページがリニューアルいたしました。以前の URL ではページをご覧になれない場合があります。ご注意ください。

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

これまでのデータから、集団感染が起こりやすいのは以下の条件がそろった時との報告がされています。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

このことから、感染のリスクを低減させるためには、これら3つの密が重なる条件（3密）を避けることが重要です。

※新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言（5月4日）を踏まえ、厚生労働省は感染拡大の第2波を予防しつつ日常生活を送るために取り入れていただきたい「新しい生活様式」の実践例を公表しました。（「新しい生活様式」について詳しくはこちらをご確認ください）

・「新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を公表しました」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_newlifestyle.html

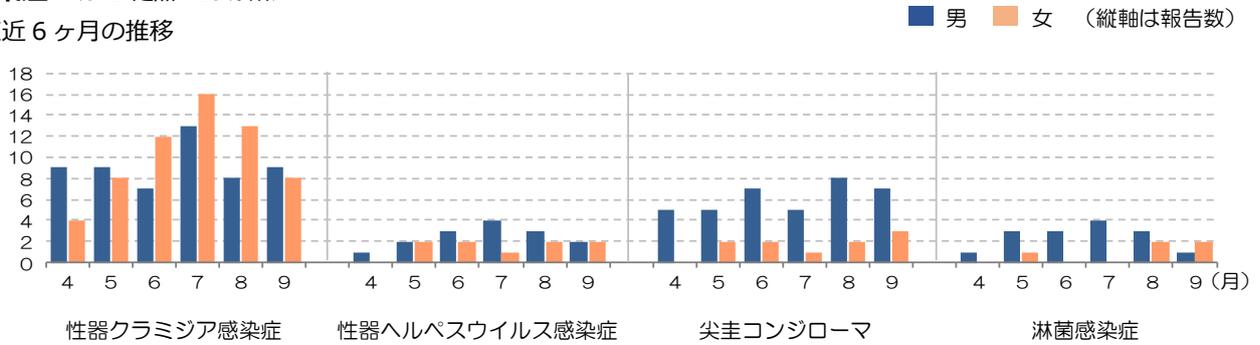
今月の主な動向

・性感染症（STD 定点）・薬剤耐性菌感染症（基幹定点）：目立った動向の変化はみられません。

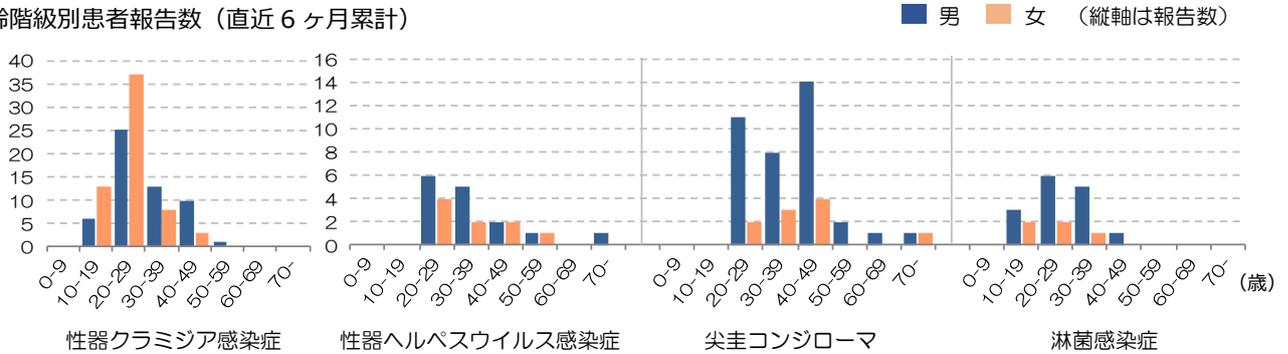
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近6ヶ月の推移

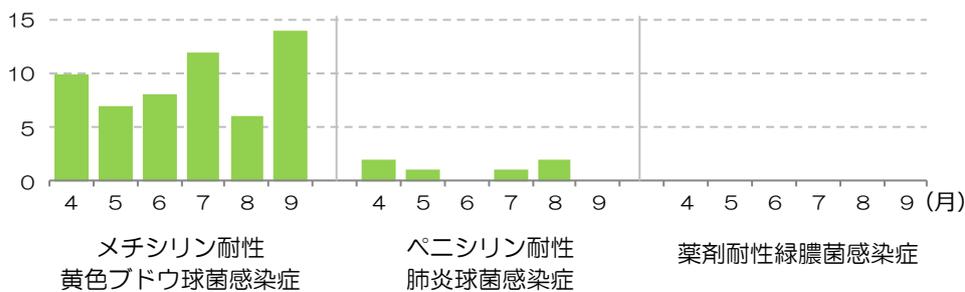


● 年齢階級別患者報告数（直近6ヶ月累計）



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近6ヶ月の推移



病原体検出情報

● 医療機関から提出された検体の病原体検出状況（10月12日現在結果判明分（新規検出分）：月は採取月を示す）

臨床診断名	病原体名（遺伝子検出を含む）	8月	9月
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2	1	2
	<i>Escherichia coli</i> O121:H19 VT2	1	
	<i>Escherichia coli</i> O103:H2 VT1		1
	<i>Escherichia coli</i> OUT:H- VT2	1	
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	<i>Klebsiella aerogenes</i> カルバペネマーゼ非産生		1